

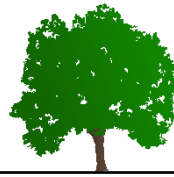


草津市立志津小学校 学校だより

—学校教育目標—

人にやさしく、自分を高め、みんなのために役立つ

くすのき

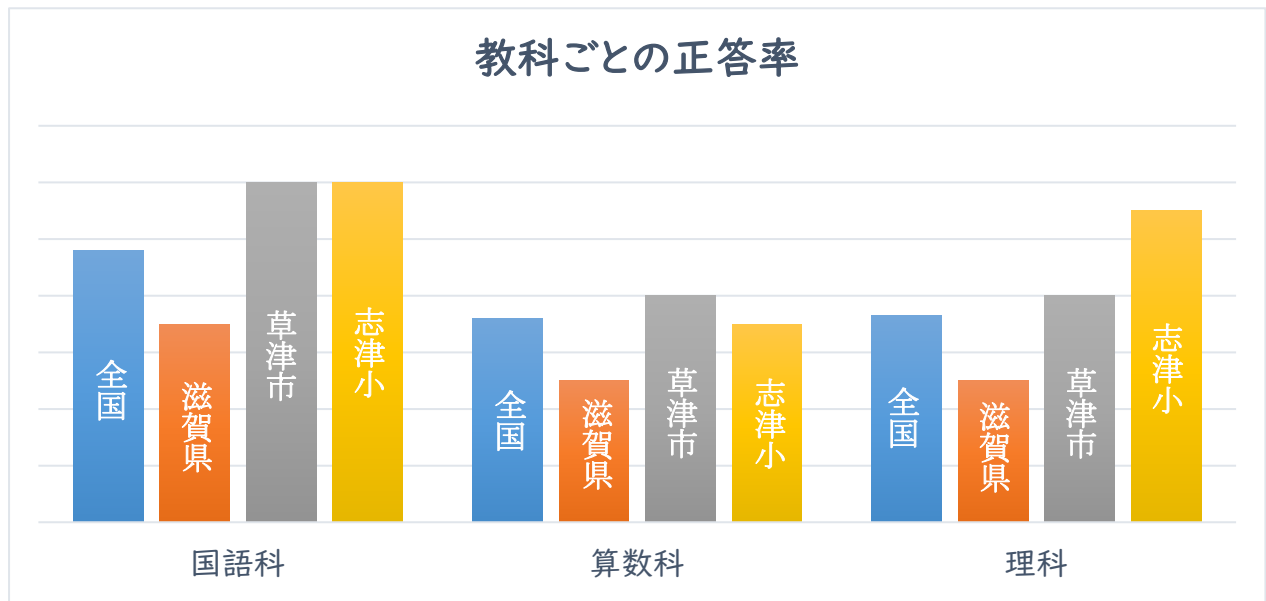


令和4年(2022年) 9月20日

文責:校長

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

全国の小学6年生、中学3年生全員を対象に、4月19日(火)に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が公表され、報道されました。そこで本校の結果について、国・県・市の状況とともに、お伝えします。



国語科

草津市の平均正答率とともに、全国・滋賀県の平均正答率を大きく上回り、全国で上位の地域と差のない正答率となりました。

特に「言葉の持つ働きを捉える(全国比+13P)」「相手と計画的に話し合い、自らの考えをまとめる(+9.1P)」「文章に対する感想、意見を交わす中で、自らの文章のよさを見出す(+4.2P)」といった設問では、いずれも全国値を大きく上回り、言葉そのものへの理解、使い方などしっかりと習得できている成果だと考えています。一方、「文章の構成や書き方に着目して、文章を整える(-1.8P)」ことや「漢字を正しく使う(-6.8P)」では3問中2問の正答率が全国値を下回る結果となりました。漢字も含めた知識の「習得」ととどまらず、ドリルなどを活用した「定着」に至る学習をより一層進めていきたいと思ひます。

算数科

滋賀県の平均正答率は上回ったものの、全国とほぼ同値、草津市の平均正答率は下回る結果となりました。

特に「与えられた条件を理解し、その理由を記述する(+13.3P)」「加法や乗法の混合した数値の求め方を理解し、答えを導く(+6.8P)」といった設問では、いずれも全国値を大きく上回り、与えられた条件、数値から適切な解き方を活用して答えを導くことはできますが、昨年度同様、「割合の理解、求め方(-3.1P)」に関する設問、さらに「プログラミングを活用して作図の手順から図形を構想する(-4P)」設問では全国値を下回る結果となりました。物事を論理的に理解し、活用する力が高まるよう、授業を改善していきたいと思ひます。

理科

全国・滋賀県・草津市の平均正答率を大きく上回り、全国で上位の地域と差のない正答率となりました。

特に「昆虫など生物にかかる知識(+3.0P)」や「水溶液の実験で用いる器具、その使い方、実験結果から自らの考えを検証すること(+12.4P)」また「光の性質で実際の実験方法、結果から自分の考えをしっかりと記録すること(+4.6P)」といった設問は、全国値を上回る結果となり、一方で「天気や気温(-2.8P)」に関する設問は総体的に低い正答率となりました。分野による得手、不得手がはっきり分かれる結果となったことから、課題克服のための授業改善に取り組んでいきたいと思ひます。

児童質問紙

児童質問紙の結果で、全国値と比べ、特徴的な項目を抜粋しました。

※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童の割合

| 全国値を5P以上、上回った項目 | | 肯定的な回答をした割合(%) | | |
|-----------------|---|----------------|------|-------|
| | | 志津小R4 | 全国R4 | 全国との差 |
| ① | 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。 | 95.3 | 87.1 | 8.2△ |
| ② | 人が困っているときは、進んで助けている。 | 94.7 | 88.9 | 5.8△ |
| ③ | 家で学校からの課題で分からないことがあったとき、友だちに聞く。 | 68.0 | 61.6 | 6.4△ |
| ④ | 家で学校からの課題で分からないことがあったとき、家族に聞く。 | 87.3 | 80.4 | 6.9△ |
| ⑤ | 今住んでいる地域の行事に参加している。 | 61.3 | 52.7 | 8.6△ |
| ⑥ | (放課後や週末に)家でテレビや動画を見たり、ゲームをしたり、SNSを利用したりしている。 | 88.7 | 82.1 | 6.6△ |
| ⑦ | (放課後や週末に)家族と過ごしている。 | 78.0 | 72.0 | 6.0△ |
| ⑧ | 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を週1回以上使用した。 | 89.3 | 83.2 | 6.1△ |
| ⑨ | 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、週1回以上使っている。 | 85.3 | 76.1 | 9.2△ |
| ⑩ | 学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。 | 87.3 | 80.1 | 7.2△ |
| ⑪ | 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。 | 87.3 | 80.0 | 7.3△ |

①～⑤、⑦：自他を尊重し、学校、家族、友人、地域などさまざまなコミュニティでのつながりを体験しています。⑧～⑪：タブレットなどの日常使いも常態化し、ICTの活用と並行して取り組んでいる話し合い活動などの取組も浸透化してきました。

| 全国値を5P以上、下回った項目 | | 肯定的な回答をした割合(%) | | |
|-----------------|--|----------------|------|-------|
| | | 志津小R4 | 全国R4 | 全国との差 |
| ⑫ | 毎日、同じくらいの時刻に起きている。 | 85.4 | 90.4 | ▲5.0 |
| ⑬ | 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。 | 64.7 | 72.5 | ▲7.8 |
| ⑭ | 家で学校からの課題で分からないことがあったとき、自分で調べる。 | 62.7 | 68.2 | ▲5.5 |
| ⑮ | 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり2時間以上、勉強をする。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます。) | 16.7 | 25.1 | ▲8.4 |
| ⑯ | 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上、勉強をする。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます。) | 16.7 | 26.2 | ▲9.5 |
| ⑰ | 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上、読書をする。(教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます。) | 11.3 | 17.3 | ▲6.0 |
| ⑱ | 読書は好き。 | 67.4 | 73.1 | ▲5.7 |
| ⑲ | 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、週1回以上使っている。 | 39.3 | 45.2 | ▲5.9 |
| ⑳ | 普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っている。 | 12.0 | 21.6 | ▲9.6 |
| ㉑ | (5年生までに受けた授業について)授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。 | 59.3 | 65.4 | ▲6.1 |
| ㉒ | 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。 | 64.7 | 72.7 | ▲8.0 |
| ㉓ | 理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える。 | 61.3 | 67.9 | ▲6.6 |
| ㉔ | 将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたい。 | 19.3 | 26.6 | ▲7.3 |

特に⑮、⑯、㉑といった家庭学習の取組や㉑、㉒にある自身の考えを発表する活動における肯定的な回答率が低く、今後はさらに自己肯定感が高められる活動をさまざまな機会に設けていきたいと思ひます。読書活動も含め、家庭学習の充実に引き続き、ご支援をよろしくお願ひします。